



2013年2月27日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 高橋 秀明
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 ビジネスサポート本部
人事総務部門総務部長
木暮 正一
(TEL. 03-6381-1050)

連結子会社の解散について

日立電線株式会社は、当社の連結子会社である株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズ（本社所在地：東京都江東区、取締役社長：野添宣久、以下、「アドバンスト・ケーブル・システムズ」）を解散する方針を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 解散の理由

当社グループは、中期経営計画「リニューアル・プラン“BRIDGE”」の下、「経営基盤の強化と事業構造改革」に取り組んでおります。この一環として、事業ポートフォリオの再構築を進めており、光ファイバケーブルをはじめとした通信ケーブル事業については「見直し・縮小」を図る事業と位置付け、今後の方向性を検討してまいりました。

アドバンスト・ケーブル・システムズでは、国内市場向けに光ファイバケーブル及び光配線機器等の製造・販売を行っておりますが、光ファイバケーブルは国内市場の需要減少や価格下落等により事業環境が悪化しており、将来的にも改善が見込まれない状況です。一方で、光配線機器はデータセンタ、医療等の幅広い市場での成長が見込まれております。

このような状況を踏まえ、アドバンスト・ケーブル・システムズが製造・販売している光ファイバケーブルについては、今後とも収益性の改善が見込まれないと判断し生産を終了するとともに、同社の光配線機器については、当社グループの光関連事業において注力分野と位置付け、特長製品の開発及び生産拠点の集約等を進めることにより、光関連事業全体として強化を図ることといたしました。

なお、アドバンスト・ケーブル・システムズは、2013年3月末以降、順次生産体制を縮小し、2013年5月末を目処に生産を終了、その後、解散することといたしました。

2. 解散する子会社の概要

- (1) 名称：株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズ
- (2) 本社所在地：東京都江東区青海 2-4-32
- (3) 代表者の役職・氏名：取締役社長・野添宣久
- (4) 主な事業内容：光ファイバケーブル及び光配線機器の設計・開発、製造、販売
- (5) 資本金：1,666 百万円
- (6) 設立年月：2002年3月
- (7) 大株主及び持株比率：日立電線株式会社 100%
- (8) 売上高（2012年3月期）：8,671 百万円
- (9) 従業員数（2012年12月末現在）：94名

3. 今後の見通し

アドバンスト・ケーブル・システムズの生産終了及び解散に伴い、2013年3月期において約16億円の特別損失を計上する見込みです。なお、この特別損失は、2013年2月1日付「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び「平成25年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した平成25年3月期通期連結業績予想に織り込んだ特別損失の範囲内です。

以 上